

## 課題

## 介護保険制度改正議論 ケアマネジャー課題検討会



厚生労働省は「ケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会」を4月から立ち上げました。月1回のペースで開催し今年秋には中間的取りまとめを行う予定です。来年度以降の制度改正の審議会につなげます。

業務範囲が拡大する中であるべき業務範囲の整理やケアマネジメントの自己負担徴収、ケアマネジャー試験の資格要件、法定研修の負担軽減などを議論します。

### 課題検討会開催の趣旨： ケアマネジメントの質の向上

#### ●ケアマネジャーは介護保険運用の要

ケアマネジャーは要介護者等が自立した日常生活を営むのに必要な援助に関する専門知識及び技術を有する者として介護保険制度を運用する要として重要な役割をになっている。



#### ●これからのケアマネジャーに求められる能力や役割

一方、現場で従事するケアマネジャーの人数が減少する中ケアマネジャーが現場で対応している利用者像は多様化、複雑化しておりケアマネジャーに求められる能力や役割はさらに増加している。

#### ●ケアマネジメントの質の向上及び人材確保

こうした中で、「介護保険制度の見直しに関する意見においてケアマネジメントの質の向上及び人材確保の観点から第9期介護保険事業計画期間を通じて包括的な方策を検討する必要がある」とされたところ、ケアマネジメントに係る課題を包括的に検討し、具体的方策を講じるための検討会を開催する。



### 主な検討課題

●ケアマネジャーの業務範囲の整理

●法定研修の在り方

●主任ケアマネジャーの役割の明確化

●AI・ICT等の活用



●ケアマネ試験の在り方



●ケアマネジメントの質の向上・評価



■厚生労働省 「資料一ケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会(仮称)の設置について(報告)」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_39182.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39182.html)



## 健康長寿 オーラルフレイル



ケア・ライフ・デザイン  
きらみさお  
代表 吉良 操

「オーラルフレイルに関する三学会合同ステートメント」が4月1日に公表されました。オーラルフレイルとは、口の機能の健全な状態(健口)と口の機能低下との間にある状態です。将来のフレイル、要介護認定、死亡のリスクが高いことが分かっています。

簡単なチェックリストで口の健康状態を確認できます。オーラルフレイルにあてはまる場合は歯科医、かかりつけ医と相談しましょう。オーラルフレイルによる口の衰えは改善可能で早期発見・早期予防・治療が大切です。

残存歯数		自分の歯は何本ありますか?	0～19本	20本以上
咀嚼困難		半年前と比べて固いものが食べにくくなりましたか?	はい	いいえ
嚥下困難		お茶や汁物等でむせることがありますか?	はい	いいえ
口腔乾燥		口の渇きが気になりますか?	はい	いいえ
滑舌低下		会話の中で、言葉をはっきり発音できないことがありますか?	はい	いいえ

5項目のうち2項目以上 あてはまる場合は「オーラルフレイル」

早期発見 ⇩ 早期予防・治療

### 歯科での対応

- 咀嚼、発音、嚥下など
- 歯の問題(う蝕、歯周病、義歯など)

### 多職種連携

### 医科等での対応

- フレイル、サルコペニア、低栄養など
- 薬剤関連(多剤併用、PIMs(不適切薬剤))
- 神経変性疾患など



■ 日本老年歯科医学会 「オーラルフレイルを知っていますか?」  
<https://www.gerodontology.jp/committee/002370.shtml>

適切なケアマネジメント

## 多職種との融合



2024年4月24日(水)

15:00～16:30

無料 GREEN CARE FORUM Online

私たちがあなたに



kinusen

### きぬせん福祉用具研究会

千葉県船橋市海神四丁目9-18

連絡先: 047-433-1012 FAX: 047-433-1034

mail: info@kinusen.net URL: <https://kinusen.net>

